

日本を**守る**!

岩手を
変える!!

岩手県 自民党政策集

自民党岩手県連の取組み

長引くコロナ禍により暮らしや経済が厳しい状況の中、今年2月のロシアによるウクライナ侵略により、原油高騰や食料、資材の調達困難と価格高騰を招き国際的な緊張が続いております。

また、コロナ禍以前からSDGsに象徴されるように、環境問題、価値観の変化、デジタル化への対応が求められています。

先行き不透明な国際情勢の中、日本国民の暮らしを守るためには、地域から。人口減少著しい岩手の現状を変え、安心して豊かに暮らすことができる魅力あふれる岩手を実現しなければなりません。

私たち自民党岩手県連(自由民主党岩手県支部連合会)は、毎年岩手県内市町村を回るとともに、農林水産業や中小企業団体をはじめとした各種団体との政策懇談会を行っております。

また、今年からは国会議員・県議会議員に加え、市町村議会議員にも政調チームに加わっていただき、国・県・市町村の連携により政策実現に向けた取り組みを進めております。

県民の暮らしの豊かさや明るい岩手を築く事を目的として、岩手県民の皆様の様々な声を基に変化に対応する新しい社会づくりの政策集を作成しました。

自民党岩手県連政策項目

- 01 東日本大震災からの復興
- 02 ILC(国際リニアコライダー)建設
- 03 時代の変化に対応できる国づくり
- 04 医療提供体制の拡充・強化
- 05 岩手の農林水産業の振興
- 06 地域経済を支える中小・小規模事業者支援
- 07 国土強靱化、防災・減災対策の推進
- 08 人材確保と住宅
- 09 郷土芸能の継承と平和に向けた取り組み

01 / 東日本大震災からの復興



- 令和3年度から始まった第2期の復興・創生期間の中で、心のケアに引き続き取り組むとともに、経済活動支援や新たな移住・定住、交流人口の拡大に向けた取組を強力に推進します。

02 / ILC（国際リニアコライダー）建設



- ILCは、我が国の科学技術立国に貢献するとともに、高度なモノづくり技術のある岩手にとって、関連産業の発展と、研究都市としてのブランド化をするために、実現に向け全力で取り組みます。

03 / 時代の変化に対応できる国づくり



① 日本国憲法の改正

- パンデミックや大規模災害など、不測の事態が発生した場合でも、国会が機能を失わない様、危機管理条項の創設を目指します。
- 一票の格差問題について、適切に地方の声が届く議席配分が可能となる憲法を目指します。

② 厳しさを増す安全保障環境への対応

- 防衛予算の増額による防衛基盤の更なる拡充と共に、郷土部隊である岩手駐屯地のより一層の充実に取り組みます。
- 厳しさを増す安全保障環境に対応し、自国による食料・生産資材の調達を進め、サプライチェーンの強靱化に取り組みます。

04 / 医療提供体制の拡充・強化



① コロナ感染対策の強化

- オミクロン株の特性に応じた保健医療体制の構築をすすめ、感染状況に応じた迅速な対応により安心・安全の確保を目指します。
- コロナ禍の中で国民の命を守る薬剤師や介護職員を含めた幅広い医療従事者に、適切な就業環境を提供する予算を確保し、感染患者に対する万全の医療体制を構築します。
- ワクチン接種の必要性・有効性等の情報発信により、円滑な接種を進めます。



② 国民の命を守る体制の強化

- 医師・看護師の不足、地域偏在等の解消のため、医師・看護師の育成強化を図り、就業環境改善を実施します。また、働き方改革に取り組む医療機関の支援を行い、地域医療体制を引き続き確保します。
- 健康寿命を延ばすため、生涯を通じた歯科健診の具体的な検討を進めます。また、障害のある方々の歯科健診の充実に取り組みます。
- 歯科衛生士の人材確保を支援するほか、歯科用金属の素材価格高騰対策に取り組みます。
- 薬剤師不足。地域偏在解消のため、地元就職を前提とした奨学金制度の創設に取り組みます。
- 看護師人材確保および看護師養成に対する各種支援策を充実させます。また、助産師の確保と市町村における産後ケア事業の充実のために助産師の活用を提言します。
- 長寿社会にふさわしい高齢者福祉施策が充実するよう、介護人材の育成に取り組みます。



日本歯科医師会PRキャラクター よ坊さん(岩手県)

05 / 岩手の農林水産業の振興



① 農業

- 水田活用の直接支払交付金については、責任を持って確保するとともに現場に即した持続可能な農業振興の各種の支援制度を国・県に求めます。
- 生産資材の高騰対策と安定供給体制を確立させます。
- 食料安全保障にかかる基本政策を確立させ、食料自給率の向上と輸出の拡大に取り組みます。
- スマート農業の導入や高収益作物への転換に向けた生産基盤強化と農村地域における防災・減災対策を推進するために、農地改良整備事業の計画的遂行を目指します。

② 林業

- 地球温暖化の防止、国土強靱化に資する「緑の社会資本」として森林整備事業の安定的な財源確保に取り組みます。
- 国産材活用の需要拡大に対応し、森林資源の利用と再造林による循環利用を推進し、林業の持続可能な成長産業化を図ります。
- 二酸化炭素の吸収・固定により、地球温暖化防止に貢献している森林整備を促進していきます。

③ 水産業

- サケ・マスなどの漁業資源回復、増加している資源の有効活用、新漁業・養殖業の育成など、生産者・水産業者の所得の向上・安定化に取り組みます。
- 漁港の強靱化、担い手の育成、衛生管理、資源管理、販路の拡大を一体的に取り組み、漁業者の経営安定と漁協の事業・経営基盤強化に向けた対策の継続・強化に努めます。



06 / 地域経済を支える 中小・小規模事業者支援



① コロナ禍での支援充実

- コロナ禍の長期化に伴う雇用調整助成金の特例期間を延長します。
- GoTo事業をはじめとする景気浮揚対策を実施します。
- 地域の実情にそった財政支援策を充実させます。

② アフターコロナを見据えた小規模事業者支援

- 商工会等が行う伴走型支援の強化を図ります。
- デジタル社会における販路開拓の推進や流通事業者等とのマッチングビジネス等の機会提供、地域産品等の販売会・商談会・テストマーケティングに対して支援します。
- 生活交通バス路線（地域間系統・地域内系統）などを確保維持する「地域公共交通確保維持改善事業」予算を増額します。

③ 中小・小規模事業者の育成と雇用の創出

- 事業承継・引継ぎ補助金や事業承継・引継ぎ支援センターなど、事業承継支援策の継続及び拡充に取り組みます。
- 地域で起業・事業承継する場合の補助上限引き上げや加点による優先採択に取り組みます。

④ エネルギー・原材料等の安定供給

- バス・タクシーなどの旅客事業者の他、生活インフラを支えるトラック運送事業者に対しての支援を拡充します。
- 燃料だけでなく原材料の原価高騰に対して、製品価格を値上げしても売り上げが下がらないよう、価格転嫁対策を強化します。

07 / 国土強靱化、 防災・減災対策の推進



- 国の復興政策による「三陸沿岸道路」、西和賀町地内「国道107号トンネル化」（予算総額130億円）での復旧に続き、今後も国と連携し県内道路整備を着実に進めていきます。
- 異常気候が続く中、河川改修、砂防、橋梁の耐震化等、国の国土強靱化予算を確保します。
- 公共事業予算確保と労務単価の改定分や物価高騰にかかる上乗せ、特に国際情勢の変化に伴う資材高騰への迅速な対応を働きかけます。
- 引き続きの被災地特例措置の継続を国に求めています。

08 / 人材確保と住宅



① 女性・若者活躍支援策の拡充

- 人口減少対策のカギは、若者特に女性の県内定着にあります。若者女性の県内就職を推進するため、女性が働きやすい環境づくりや男性が家事・育児に参画しやすい環境づくりを進めます。
- 若者の活躍支援については、若者への住宅支援を通じた移住定住促進策の充実のほか、若者の課題やニーズに対応できるよう、若者の交流促進や関係団体との連携による分野横断的な支援を国県市町村・関係機関と連携しながら取組みを促進していきます。

② 住宅政策

- 空き家対策を進めるためにも中古住宅活用策を進めます。
- 賃貸マンションの修繕積立金の必要経費算入を認める制度の創設により、計画修繕を容易にし、住宅ストックの有効利用を図ります。
- 入居者の遺品を簡便な方法で処分できる制度を作り、安心できる賃貸住宅経営を促進します。

09 / 伝統芸能の継承と 平和に向けた取り組み



- 岩手県の誇る郷土芸能など、コロナ禍で各種イベントの中止、延期等が続いています。伝統芸能の灯を絶やさぬように、後世にしっかりと伝えていくために取り組みを進めています。
- 戦争を二度と起こさないよう、戦没者追悼式等に次の世代の参加者出席のもとに開催し、戦争の悲惨さを次世代に伝えていきます。
- 高齢化著しい戦没者遺族への支援と市町村自治体に、遺族会担当の設置に取り組みます。

自民党

私たちは、県民の声を大切にします



自由民主党岩手県支部連合会

政策パンフレット

HP <https://www.jimin-iwate.gr.jp>

このパンフレットは、政党の自由な政治活動であって、選挙期間中でも自由に配布できます。